自然災害研究協議会
北海道地区 防災フォーラム

入場無料

雪崩災害をなくすには

ー雪氷災害調査チームからの報告ー

◆趣旨説明（10分）
- ●雪氷災害調査チーム発足の経緯と目的（10分）◇山田知充（雪氷学会北海道支部長・NPO法人雪氷ネットワーク）

◆雪氷災害調査チーム活動報告（2時間30分）

＜司会＞　兒玉裕二（自然災害協議会北海道幹事・雪氷学会北海道支部幹事・北大低温研）
- ●11-13上ホロカメットク山下降ルンゼ雪崩（30分）◇八久保晶弘（北見工大・雪氷学会北海道支部幹事）
- ●11-23上ホロカメットク山化物岩雪崩（30分）◇樋口和生（雪崩事故防止研究会事務局長・雪氷学会北海道支部）
- ●二つの雪崩と2007-2008シーズンの十勝山系（30分）◇尾関俊浩（道教大岩見沢・雪氷学会北海道支部幹事）
- ●入山者の動向と雪崩ー十勝山系の実態ー（30分）◇大西人史（三段山クラブ代表・雪崩事故防止研究会・道林産試）
- ●チームからの社会貢献ーWebサイトの活用ー（30分）◇澤柿教伸（北大地球環境・雪氷学会北海道支部幹事）

ー休憩（10分）ー

◆総合討論（30～60分）

＜司会＞　石井吉之（雪氷学会北海道支部幹事長・北大低温研）
- ●コメント１（気象）◇中村一樹（雪氷学会北海道支部幹事・日本気象協会北海道支社）
- ●コメント２（運営）◇秋田谷英次（雪氷学会北海道支部・NPO法人雪氷ネットワーク）

3月11日(火)
13:30～17:00

北海道大学 百年記念会館大会議室

主催：自然災害研究協議会　日本雪氷学会北海道支部
連絡先：澤柿教伸（TEL: 011-706-2222 E-mail:sawagaki@ees.hokudai.ac.jp）
雪氷災害調査チームのホームページ：http://glacier.ees.hokudai.ac.jp/snow/

写真◆冬の上ホロカメットク山（会田圭治氏撮影）